

フレクシェ 生産スケジュール FLEXSCHE 導入事例記事のご案内

社名		株式会社イーテック様		東洋合成工業株式会社様		浜松ホトニクス株式会社様		新日本製鐵株式会社 八幡製鐵所様 (現 日本製鉄株式会社)		共和精機株式会社様			
業種	対象品種	化学	ゴム類	化学	感光材	電子機器	特殊光学機材	鉄鋼	構内搬送計画	設備機器	商業印刷機		
導入先所在地	記事作成時期	三重県	2005 年 9 月	千葉県	2005 年 9 月	静岡県	2005 年 6 月	福岡県	2006 年 4 月	広島県	2007 年 5 月		
■ FLEXSCHE 導入前の課題 ■ FLEXSCHE を選んだ理由 ■ 構築したシステムなどの特徴 ■ FLEXSCHE 導入の効果 ■ 今後の展開予定 (すでに完了したものも含む) 一部、本文中には無い最新情報も含まます		■ 柔軟性が高く、将来の要望に応じて標準機能が拡張されることも期待できた ■ 多段階の補充生産と 50 種のタンクのさまざまな制約 ■ 従来使っていたスケジュールよりも緻密で正確な計画立案ができるようになり、短納期対応も容易になった		■ 操作性に優れ、作業員の負担になりにくい ■ 機能追加や他システムとの連携が容易 ■ IC タグによるリアルタイム実績収集 ■ 導入期間が3ヶ月 ■ 設備稼働率が 17% 向上し、需要増加にともなう 5 割の増産にも対応できた		■ 多工程、多品種少量、在庫過多に対応した計画立案が困難だった ■ 他のスケジュールのように標準機能が多いだけでなく、自社の生産スタイルに合わせられる柔軟性があった ■ 計画立案時間が 4 割短縮、生産リードタイムも 2 割短縮		■ 製鐵部門での FLEXSCHE の活躍を評価 ■ 要件が特殊だったので、独自に作り込める柔軟性を必要とした ■ 構内各所のクレーンやパレットの間の複雑な制約を表現 ■ 従来は FAX で通知していた計画変更を FLEXSCHE Viewer でリアルタイムに共有		■ 急激な増産と多品種少量化により現場が混乱。生産管理システムだけでは対応できなかった ■ 操作性の高さと柔軟性 ■ 丸1日要した立案作業がボタン一つに ■ リードタイムを2割削減。改善活動やシミュレーションへの応用			
株式会社毎日新聞中四国印刷様		山形スリーエム株式会社様 (現 スリーエムジャパンプロダクツ株式会社)		日本電産サンキョー株式会社様		ケイミュー株式会社様		川崎重工業株式会社様		株式会社イースタン様 (現 株式会社 SIMMTECH GRAPHICS)			
印刷	商業印刷物	素材	壁装材、反射材	電子部品	プラスチック成形品	建材	外壁材	車両	鉄道車両	電子機器	基板		
岡山県	2008 年 1 月	山形県	2008 年 6 月	中国(2箇所)、インドネシア	2009 年 6 月	福岡県など 6 箇所	2010 年 1 月	兵庫県	2012 年 4 月	長野県	2013 年 10 月		
■ 熟練した計画担当者の定年退職が迫り、立案業務の標準化が求められた ■ FLEXSCHE の柔軟性を高く評価 ■ 人が修正できる余地を残した ■ 導入期間が2ヶ月 ■ 立案作業の属人性を排除し、若手に移管できた		■ 多品種少量化に対応した立案が大変 ■ 10 年来の要件を満足するスケジュールとしてようやく見つけたのが FLEXSCHE だった ■ FLEXSCHE Communicator を導入し、二人で手分けして立案 ■ 立案作業の負荷が大幅に減り、夜間・休日の呼び出しもほとんどなくなった		■ 部品加工計画は難度が高く、計画業務の標準化が急務だった ■ SAP とのスムーズな連携と柔軟性 ■ 自社システム部がすべて導入した ■ 計画業務の負荷が半減し、ノウハウの継承も容易に ■ 機械不足が解消した ■ 中国2工場での成功を受け、インドネシアにも		■ 短納期対応で膨らむ在庫の削減が急務 ■ 手作業の計画立案ではフレキシブル生産体制の要求に応えられない ■ 可視性が向上し、影響範囲が広い変更にも見落としなく素早く対応できるようになった ■ より良い計画を目指すために割ける時間ができた ■ 北九州工場に導入後、7工場すべてに展開		■ リードタイムを短縮しないと資材在庫を減らせない ■ 人の管理能力を超える約 1000 工程の立案 ■ 膨大なデータを短時間でリスケジュールできる ■ 顕在化したボトルネック工程を意識して効率化 ■ リードタイムを3分の1短縮。資材在庫量は6分の1に		■ 従来は Excel を使って全体の3割だけ立案。負荷も考慮できていなかった ■ NC 工程の複雑な制約に対応できたのは FLEXSCHE だけだった ■ 各工程の作業指示と進捗をタブレットやモニターで共有 ■ 立案の作業量が数十分の一に激減。計画精度向上に力点が移った			
株式会社カネカ様		株式会社キッツ様		積水化成成品工業株式会社様		株式会社パイオラックス様		主な導入先企業		導入先業種一覧			
化学・食品	機能性樹脂など	産業機械	バルブ	素材	発泡ポリスチレン	自動車部品	自動車部品各種	船舶用ディーゼルエンジン	順不同 ★導入事例記事あり	化学 食品 飲料 惣菜 医薬品 化粧品 インク セラミック 製紙 印刷 繊維 紙加工 フィルム加工 鉄鋼 非鉄金属 建材 基板製造 基板実装 電子部品 電子機器 電線 金属加工 金型 設備機器 プレス加工 工作機 圧造 情報機器 成型加工 治具製造 布加工 化成品 自動車部品 建設部品 精密機器 自動車 重工業 造船 半導体 など			
大阪府など数箇所	2013 年 10 月	タイ (2 箇所)	2014 年 7 月	奈良県など 2 箇所	2014 年 9 月	栃木県など 2 箇所、タイ	2015 年 5 月	静岡県	2022 年 7 月	2002年3月～2024年9月 ライセンス数:1533本 導入先企業数:637社 開発用・研究用・教育用ライセンス、FLEXSCHE Viewer等は含みません			
■ 全社的な長期ビジョンの達成には、「より良い計画立案」の追求が不可欠 ■ アドインせずに高度な表現ができる柔軟性と、独自機能を容易にアドインできる柔軟性 ■ ユーザーの声を反映した機能アップの早さ ■ 属人性の解消と客観化 ■ 海外の工場へ順次展開していく予定		■ 後補充生産で欠品を出ないためには標準化が不可欠 ■ 要求するレベルの「納期回答業務」に対応できるのは FLEXSCHE だけだった ■ 自社開発の経験があるだけに、FLEXSCHE の操作性の高さに驚いた ■ SAP と連携して納期回答と作業指示 ■ 立案業務と生産の効率が向上		■ 基幹システムの刷新にともなう工程計画の統合 ■ さまざまな生産工程に一樣に対応できる柔軟性 ■ FLEXSCHE 導入前に使っていた Excel を超える使いやすさが評価された ■ 海外生産拠点へ展開し、計画業務の属人性からの脱却を目指す		■ 計画立案業務が標準化されていなかった ■ 自社で容易に SAP と連携できた ■ FLEXSCHE を 2006 年から使い続け、いまでは不可欠な存在に ■ 計画担当者が何度変わっても、業務を継承できた ■ 国内で蓄積したノウハウを生かして海外拠点へも展開		株式会社赤阪鐵工所様					
株式会社プライムポリマー様		株式会社ナカハラ様		大倉工業株式会社様		株式会社赤阪鐵工所様		株式会社赤阪鐵工所様		株式会社赤阪鐵工所様			
化学	ポリオレフィン	板金加工	建機カバー	化学	合成樹脂フィルム	船舶用機器	船舶用ディーゼルエンジン	株式会社赤阪鐵工所様		株式会社赤阪鐵工所様			
千葉県など6箇所	2015 年 9 月	兵庫県	2018 年 3 月	香川県など9箇所	2019 年 9 月	静岡県	2022 年 7 月	株式会社赤阪鐵工所様		株式会社赤阪鐵工所様			
■ 手作業での計画修正は、販売機会損失などを招いていた ■ 「多品種継続生産プロセス」の複雑さに対応すべく人の意思入れが求められた ■ 他社スケジュールより柔軟で、費用対効果も良かった ■ 月次/年次計画の作成作業が1週間から数時間に短縮 ■ 既存システムとのデータ連携によるマスタの一元化 ■ 全社的な業務の標準化、担当者の交代もスムーズに ■ 運用実績を高く評価し、他工場やグループ会社でも導入		■ Excel での計画立案に限界。計画精度の低下が納製のネックに ■ さらなるスループット増大を目指し生産管理の強化を決意 ■ 全社一丸となり自力での導入を実現 ■ 計画の可視化で判断が迅速化しスループット向上 ■ 導入時に製造現場から収集した情報は標準化や見積金額の見直しにも活用 ■ TOC 実践のため難易度の高い工程にも導入 ■ 「労働生産性を現在の2倍に」等の目標達成に必要不可欠		■ 生産品目の多様化が進行し、従来の生産スケジュールでは計画立案に課題 ■ 従来のスケジュールの全機能をカバーでき、拡張性・柔軟性・操作性に優れる ■ 生産物が異なる7箇所の工場に8ヶ月での順次導入を実現 ■ 要望に基づいた標準機能「差立てチャート」が実装され、更に使いやすく ■ 現場の可視化で工場運営が円滑に ■ 計画立案業務が最大 50%効率化し属人化も抑止。担当者の負担軽減 ■ 10年以上の利用でも安定して稼働し「なくてはならない」存在に		■ 受注案件の短納期化や顧客要求の複雑化により業務の効率化が求められた ■ FLEXSCHE のプロトタイプを見て「これはいける」と実感 ■ 導入作業により業務が可視化されたことで潜在化された課題に気づき、業務改善にも取り組む ■ FLEXSCHE に計画ノウハウが凝縮され計画業務の属人化が解消		株式会社赤阪鐵工所様		株式会社赤阪鐵工所様		株式会社赤阪鐵工所様	



当社ウェブサイト
<https://www.flexsche.com/cases>
をご覧ください

時間と闘う
製造業のために